

# PTAだより

第137号

令和5年7月24日 PTA事務局発行

## 会長就任2年目にあたり

PTA会長 谷 文貴



昨年度から引き続き、本年度は2年目となりますがPTA会長を務めることになりました。微力ではありますが今後ともPTA活動発展のために精一杯がんばりますのでよろしく願います。

新型コロナウイルスにつきましては2類から5類へと引き上げられて、学校行事についても少しずつ例年並みの活動が復活しつつあります。しかし、まだ予断を許さない状況にあり、PTA活動の実施については、感染の動向を見極めながら判断せざるをえないと考えております。

さて、第1回PTA実習体験会は5月26日に予定通り実施

されました。園芸福祉科の実習体験会として「花壇用の苗の寄せ植え」では3名の参加、「ハーバリウム」では5名の参加がありました。本紙に参加された方々の感想が掲載されていますのでご覧ください。また、第2回PTA実習体験会は7月7日に「さくらんぼ狩り」が予定されていたのですが、

さくらんぼの不作と例年になくカラスによる被害が甚大であり、さくらんぼの数が確保できなかつたため残念ではありますが中止せざるをえなくなりました。来年度の参加をお待ちしていますのでよろしく願います。今後第3回PTA実習体験会は9月8日に「牛ふれあい体験」が予定されています。ご参加のほどよろしく願います。

また、今年の10月の緑園祭では新型コロナウイルスの状況を見ながら、可能であれば3年ぶりに「ちゃんこ鍋」の復活を考えています。「ちゃんこ鍋」経験者が少なく勝手の分からない中なので、ゼロからのスタートになるかと予想されます。多くの方々のご協力が必要になるかと思しますのでよろしく願います。

た、今年度は10月にPTA研修会を実施したいと考えています。研修内容については現在検討中です。実施時期が近づきましたら、ご案内いたしますので奮ってご参加ください。

PTA活動については、今までの経緯は多々あるかと存じますが、一旦リセットして、PTAとして学校とどのように関わり活動していくのか模索していきたいと存じます。変化の激しい時代ではありますが、今何ができるのか検討し、時代に合わせた新しいスタイルを提案していく必要があると感じております。今後とも何とぞご協力よろしく願います。

さらに、大野農業高校は、学習において専門的な知識や技術を磨くことができ、社会で活用できる資格もたくさん取れるすばらしい学校です。また、進路については、進学や就職で多くの実績を上げています。このような良い環境に恵まれているのでそのチャンスを活かさないで欲しいと思います。私たち保護者と教職員が協力し連携しながら子どもたちの成長を後押しできればと思います。子どもたちの健全

な成長をはかるためにご協力願います。

最後になりますが、私たち保護者も大野農業高校のPTA会員であるという自覚を持ち、子どもたちのために、「PTAというチーム作り」をしていきたいと思っております。そのためには皆さまの力が必要です。今後も皆さまが楽しく参加できるような環境を作って参りたいと思しますので、ご理解とご協力をよろしく願います。



【第1回役員会】

# 4ヶ月間を

## 振り返って

校長 仲川敏幸



日頃より、本校教育活動の推進に対して、「ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。」と申し上げます。令和5年度の諸活動も4月10日の始業式をもってスタートし、早くも4ヶ月が過ぎようとしています。7月に入ってから夏らしい日も感じられておりましたが、特にここ数日は急に気温が上昇して熱中症が心配される毎日が続いております。PTA会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

今年度のPTA事業としては、新型コロナウイルス感染症への対応のため、3年間にわたり中止もしくはリモート開催となっていました北海道高等

学校PTA連合会大会が、後志大会として小樽市において参集型で開催されました。従来は土曜・日曜で開催していた大会ですが、参集型で開催すると決めた時の会場の都合により、平日を含む金曜・土曜での開催となりましたが、約600名の参加がありました。PTA活動に貢献された方々への表彰や、函館市生まれで札幌育ちの漫画家「魚戸おさむ」氏の「漫画と絵本で描いた「食べる」こと、生きること」と題した講演を始め、4会場に分かれた分科会など、盛況のうちに終わりました。校内事業である春の総会、実習体験等の研修事業と、高P連道南支部の総会は、不作と食害により中止となったサクランボ狩りを除き、計画どおりに開催できています。各校内事業におきまして、多くのPTA会員の皆様に参加をいただき、誠にありがとうございました。

今後のPTA活動については、8月に保護者等懇談会、9月に第3回実習体験会（牛ふれあい体験）を計画しています。また、10月の緑園祭については、7月に開催している他校の状況を見極めながら、現在検討中です。

成績については、結果報告欄にて紹介していますので、ご覧ください。

### PTA事務局から

#### 《今までのPTA活動》

- 4月10日(月) 入学式会長挨拶
- 4月11日(火) 【文書にて配布】 PTA・文体監査
- 4月22日(土) PTA・文体総会
- 生産物販売会
- 進路保護者等説明会
- PTA日より号外発行
- 4月28日(金) 新旧役員懇親会【中止】

5月22日(月)

道高P連道南支部総会

5月26日(金)

第1回実習体験会(H科)

第1回PTA三役・役員会

6月9日(金)、10日(土)

第72回道高P連後志大会

7月7日(金)

第2回実習体験会(果樹)

7月12日(水)

第2回PTA三役・役員会

7月24日(月)

PTA日よりNo.137発行

#### 《これからのPTA活動》

8月25日(金)

PTA保護者懇談会

9月8日(金)

第3回実習体験会(A科)

9月(日程調整中)

第3回PTA三役・役員会

10月(日程調整中)

PTA研修会

10月29日(日)

緑園祭(ちゃんこ鍋等)

11月(日程調整中)

道高P連道南支部研修会

12月1日(金)

第4回実習体験会(M科)

第4回PTA三役・役員会

12月22日(金)

PTA日よりNo.138発行

### 第1回実習体験会に参加して

#### 「ハーバリウムの作製」

◆一度やってみたくて今回参加させて頂きました。思った以上に難しく大変でしたがとても楽しく参加することが出来ました。作品も満足する物が出来て良かったです。先生、生徒さんありがとうございました。また機会がありましたらぜひ参加したいです。



◆去年参加したかったんですが都合がつかず、やっと今年体験する事が出来て良かったです。簡単そうに見えたのです

が意外と難しかった。楽しく作業が出来て自分としては満足  
のいく体験でした。

◆一度作ってみたかったので参加してみました。作ってみるとなかなか難しく、びんと花の大きさやドライフラワーなどで散らない様に花を中に収める様に配置するのが大変でした。色のセンスも試されている様でドキドキしましたが楽しかったです。



◆ハーバリウムと寄せ植えのどちらにも興味があつて迷いましたがハーバリウムに決めました。思ったのと出来上がりがちよつとどころかだいぶ違ったのが残念ですが、納得のいくものができて満足です。次は寄せ植えの、機会があれば、

体験をしてみたいです。今日は楽しかったです。ありがとうございました。

◆生徒さんが過去に作製した作品を手本に楽しく体験ができました。あつという間に終わってしまった。また参加したいと思いました。

### 【花壇用苗の寄せ植え】



◆お花の寄せ植えに参加しました。花がらのピンチの仕方や苗の扱い方等を教えていただき大変勉強になりました。家でも参考にさせて頂いたいただきます。ありがとうございました。

◆花の事を教えて頂き、作業体験もしてとても楽しく体験

させて頂きました。

◆ハーバリウムに申し込んでいたけど申込されていなかった。ので体験できず残念でした。出欠の取り方について再考してほしい。



## 第7回大農PTA グルメクイズ

校内技術競技大会で過去に出題された問題です。

Q1. 本校で飼育されるこの乳牛(白黒の色)の品種名は、次のうちどれですか。

- A ジャージー種
- B ブラウンスイス種
- C ホルスタイン種



Q2. ニンジンは次のうちどれですか。

- A 葉菜類
- B 根菜類
- C 果菜類



Q3. この生物が保有する毒性分は、次のうちどれですか。

- A アフラトキシン
- B テトロドトキシン
- C ダイオキシン



【景品】  
ベーコン(500円分)を計10名

【応募方法】  
電子メールにて「会員氏名」「クラス名」「生徒氏名」「問題の答え(例 ABC)」をご記入の上、大農PTA専用メールアドレスまで応募してください。

【応募締切】  
8月31日(木)12:00(必着)

【抽選方法】  
9月のPTA三役会にて正解者の中から厳正なる抽選を行います。景品は生徒を通してお渡しいたします。

【大農PTA専用メールアドレス】  
oononougyou-z2 @ hokkaido-ced.jp  
オーオーエヌオーエヌオー  
ーユージーワイオーユー  
ハイフォンゼット2

# 道高P連後志大会 について

6月19日(金)・20日(土)に  
小樽市で開催されました。



## 教務部より

4月に56名の新入生を迎え  
早4ヶ月、生徒ならびに保護  
者等のみなさまには、多くの  
ご理解とご協力をいただきました  
ことに感謝申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス  
感染症が5類に移行したこと  
により、学校行事や部活動等  
において少しづつではありま  
すが活動に拡がりをみせる状  
態になりつつあります。実習

体験や学校祭を含め様々な場  
面においてお力添えいただけ  
ますよう、なにとぞよろしく  
お願いいたします。

本校ではGIGAスクール構  
想に伴いICT環境の整備を  
進めて参りました。現在では  
各教室にモニターが設置さ  
れ、従前の授業形式とは大き  
く変化し、タブレット等を用い  
た授業展開を進めておりま  
す。同時に中学校ではすでに  
導入されておりましたが、高  
校でも年次進行で1・2年生に  
ついては今までの「知識・理解」  
「技能」「思考・判断・表現」「関  
心・意欲・態度」の4観点から、  
「知識・技能」「思考・判断・表  
現」「主体的に学習に取り組む  
態度」の3観点評価の仕方も  
変更になっております。保護  
者等のみなさまには入学時に  
ご負担をおかけしております  
が、校内研修や公開授業週間  
に取り組み、よりわかりやす  
い授業を目指しております。

また、本校でも導入しまし  
た「一斉メール配信システム」  
につきまして、多数の生徒保護  
者等のみなさまに登録いただ  
いております。このシステムは、  
さまざま企業様の協賛によ  
り、無料で使用することがで

きております。本校でも協賛  
いただける企業様を募ってお  
りますので、ご協力いただけ  
る方がいらつしゃいましたら本  
校教務部までご連絡いただき  
たく存じます。

夏季休業を終えると、一学  
期末考査の二週間前となりま  
す。ご家庭でも学業について話  
題にさせていただくことを願  
い申し上げます。

## 生徒指導部より

新型コロナウイルス感染症  
予防を徹底しての生活様式が  
定着してきましたが、様々な  
規制も緩和された中で新年度  
がスタートとなりました。4月  
～6月は、落ち着いた雰囲気  
で学校生活を送っていました  
が、7月に入ると中間考査の  
終了などで少し気が緩んで落  
ち着きが無くなってきたよう  
に感じました。そのような中  
で夏季休業に入りますが、休  
業中の生活は、普段の学校の  
ある日と変わらず、規則正し  
い生活をさせてください。今  
年度は開設する海水浴場もあ  
り、お祭りなども開催される  
予定ですが、開放的になり事  
故に繋がるが多くなりま

す。深夜徘徊や外泊は校則違  
反となります。一度崩れた生  
活リズムを取り戻すことはな  
かなか難しいものです。学校  
生活との繋がりを意識した日  
々を送れるようご協力をお願  
いします。

交通安全では自転車走行に  
ついて令和2年6月から「自転  
車あおり運転」として「危険運  
転」と規定されました。逆走  
(右側走行)・横並び走行・車  
前を斜めに横切る走行など  
です。横並びの走行については一  
般市民から苦情も入っていま  
す。事故を起こしてしまつたら  
取り返しがつきません。ヘルメ  
ット着用など家庭での「指導  
をお願いします。

事故無く、有意義な夏季休  
業を過ごし、一回り成長した  
姿で夏休み明けに登校してく  
れることを楽しみにしていま  
す。

## 進路指導部より

「毎日の学校生活を大切に、そ  
していいねに」

保護者のみなさま、職員のみ  
なさん進路指導部の活動に  
対してご協力いただき感謝し  
ております。3年生については

いよいよ夏休み明けから試験  
が始まりますのでこの夏休  
み、しっかり学校に通い、進路  
に向けての活動を続けて下さ  
い。

「進路活動」は本校に入学し  
た日より始まっています。受験  
直前に学習成績が「オール5  
」にはなりませんし、「面接官  
が書類を見た瞬間に欠席や遅  
刻が「0日」にもなりません。  
ん。

本人が面接に向かう前に学  
校からの書類は受験先に届き  
ます。つまり、入学してからの  
学校生活をどう送ったかとい  
う客観的な数字を受験先は目  
にするのです。それは3年間の  
学校生活の積み重ねなので  
す。

成績を0.1でもあげることや  
欠席や遅刻・早退をしないこと  
で進路選択の幅は広がります。  
夢や希望を諦めるのでは  
なく、実現するためにどう行  
動するかが非常に大事です。  
毎日の学校生活を大切に、  
そしていいねに送る事によつ  
て希望する進路が実現するの  
です。

国公立大学、難関私立大  
学、看護学校、公務員、大手企  
業希望については1年生のうち

から学習し続ける習慣を身につけて下さい。また、進学希望の場合、進学資金をどうするかも1年生の時からお話を進めて下さい。これらも、『進路活動』は入学より始まっている」といふ部分です。

来校される多くの方が「あいさつがとていいですね」と言ってお下います。その良いところが全員に広がり、実習場など校舎の外でもそのあいさつが出来るようになってほしいと思います。

## 保健室より

新型コロナウイルス感染症が第5類に引き下げられ、マスク着用や体調不良による欠席対応など、御理解御協力を賜りお礼申し上げます。学校では、生徒一人ひとりが安心して学校生活を送ることができるよう、十分な換気や手洗い等の推奨など道教委が指示する感染症対策を引き続き行っております。

国の感染症対策が緩和された中での夏季休業を迎え、外出する機会が増えるかと思えます。ご家庭においても規則正しい生活を心がけ、自己の免疫力を高める生活をするよう御協力をお願いいたします。

今年度も学校医や学校歯科医の協力のもと無事に、健康診断を終えることができました。健康診断結果通知については、すでに成績通知に同封して配布しておりますので、ご確認をお願いします。受診が必要と思われるお子様には、受診依頼の文書も一緒に配布いたしましたのでご確認ください。

子どもたちが、日々の学校生活を健康で過ごせるように担任や学科と連携してサポートさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## スクール カウンセラーより

「水のころ」

最近では新型コロナウイルスが

五類に移行になったことから、余り話題にならなくなりました。しかし、予防が緩くなったわけではありません。私も面談をするときには常にマスクをするようにしています。お互い、慣れが生じないようにしたいものです。

さて、ご家庭でお子さんの話をじっくり聞く機会があるかと思えます。その時に心がけることは「相手の話を聴くときは相手の気持ちに共感すること」、「自分の価値観を出さないこと」です。私も常にそれを意識してカウンセリングをしています。しかし、共感するということは自分の心をどのようにしてよいかイメージしたことがあります。

元祖二刀流の宮本武蔵を知っていますか？武蔵は生涯一度も決闘に敗れたことはありません。それは闘う前に相手の技や決闘地を徹底的に調べて自分が有利になるように工夫したからです。例えば、闘う時間を考え、自分は常に太陽を背にするように立ちます。そうすると相手は眩しくて武蔵のことが良く見えません。また、砂地になっている場所へ誘い出し、相手の顔をめがけて

砂を蹴り上げます。相手の技や場所の確認だけでなく、勝つために何をすべきかを考えていたのです。でも、これだけなら他にもできる人はいるでしょう。武蔵の凄さは他にもあります。武蔵は亡くなる前に「五輪書」という書物を残しています。これは兵法について書かれたものです。その中の「水の巻」に記されていることが私のカウンセリングマインドの基本となっています。それは自分の心を水のようにすることです。水はどんな器にも柔軟に対応してその形になることができます。自分の価値観などありません。同じように闘う時には自分の心を水にして相手の心に合わせると相手

が次に何をしてくるのかが読めるようになるからです。私たちも、「水のころ」を日常で生かすことができれば、悩んでいる人や迷っている人のよい理解者になれると思います。

SC西谷卓也

## 部活動

### 大会結果報告

(令和5年7月14日現在)

#### 男子バレーボール部

■令和5年度高体連函館支部バレーボール春季大会  
・出場辞退

■令和5年度全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会函館支部予選会  
・予選ブロック

大農 0-2 函館中部  
大農 0-2 函館ラ・サール

#### バドミントン部

■令和5年度第75回高体連函館支部春季バドミントン大会  
・個人戦

男子シングルスA 2回戦

M2佐藤 0-2 函館工業

女子シングルスA 1回戦

M3吉田 0-2 函館西

H2横町 0-2 函館工業

女子ダブルスA 1回戦

M3吉田・H2横町 0-2

函館白学園

■第75回高体連函館支部バドミントン選手権大会

・個人戦

男子シングルス 1回戦

M2佐藤 0-2 檜山北

女子シングルス 1回戦

H2横町 1-2 函大柏稜

■第21回北海道バドミントン選手権大会函館地区予選

男子シングルス 2回戦

M2佐藤 0-2 函館大谷

女子シングルス 1回戦

H2横町 0-2 檜山北

剣道部

■令和5年度高体連函館支部春季剣道大会

1回戦

H2若佐一遺愛女子(負け)

フェンシング部

■第35回全道高等学校春季フェンシング大会

個人戦

A3川口大河 男子エペ個人3位

■令和5年度北海道高等学校フェンシング選手権大会兼第69回全国高等学校フェンシング選手権大会北海道予選会

A1椎名果梨 女子エペ個人3位

A1玉森月梁 女子フルーレ個人4位、女子サーブル個人3位

男子フルーレ団体(川口、清水、田中)3位

相撲部

■第25回全道高等学校相撲春季大会

団体戦 優勝

個人80kg級

優勝 M1鈴木

2位 A2阿保

個人100kg級

優勝 M2平川

2位 M2原田

個人100kg以上級

3位 H2竹山

無差別級

準優勝 M2平川

3位 M1鈴木

■令和5年度高体連函館支部相撲選手権大会

団体戦 優勝

個人戦

優勝 M2平川

準優勝 M1鈴木

4位 H2竹山

■第107回高等学校相撲金沢大会

団体戦

3-0泉丘(石川)

2-1鳥羽(京都)

2-1愛工大明電(愛知)

予選通過

決勝トーナメント

0-3拓大紅陵(千葉)

ベスト32

・個人決勝トーナメント

M2平川-鳥取城北(負け)

■第77回全国高等学校相撲選手権大会

団体戦準優勝(北海道第2代表)

個人無差別

優勝 M2平川

個人80kg級

優勝 A2阿保

個人100kg級

優勝 M1鈴木

ラグビー部

■第8回7人制函館支部ラグビーフットボール大会

大農 48-5 函大有斗

大農 5-43 函館ラ・サール

※大農・函館工業・市立函館・南茅部 連合チームで参加

■令和5年度高体連函館支部ラグビーフットボール春季大会

大農 0-75 函館ラ・サール

※大農・函館工業・市立函館・南茅部 連合チームで参加

■令和5年度第62回記念春季北海道高等学校野球大会函館支部予選

1回戦

大農(4校連合)

2-30 函館大有斗に敗退

※大農・南茅部・奥尻・上ノ国連合チームで参加

■令和5年度第105回全国高等学校野球選手権大会南北北海道大会函館支部予選

1回戦

対函館中部 2-12で敗退

※大農・南茅部・奥尻・上ノ国連合チームで参加

支部予選

1回戦

大農(4校連合)

2-30 函館大有斗に敗退

※大農・南茅部・奥尻・上ノ国連合チームで参加

■令和5年度第105回全国高等学校野球選手権大会南北北海道大会函館支部予選

1回戦

対函館中部 2-12で敗退

※大農・南茅部・奥尻・上ノ国連合チームで参加

ソフトテニス部

■第78回国民体育大会ソフトテニス競技函館支部代表選考大会

男子ダブルス 1回戦

A2小川勇人・三浦翔大組

0-4 市立函館

※大農・函館工業・市立函館・南茅部 連合チームで参加

■令和5年度第62回記念春季北海道高等学校野球大会函館支部予選

ポランテニア部

■高校生ポランテニア・アワード

地区大会参加

A3金子春希

A3前野琴音

M3三上信

A2佐藤源

全国大会参加

M3三上信

A2佐藤源

茶道部

■学校茶道連絡協議会交流茶会

・茶会参加(M2甲田・亭主、A2塚谷・半東、A2中川・水屋)

農業クラブ

大会結果報告

校内意見発表大会

(5月18日)

■分野一類

最優秀賞

農業科学科3年前野琴音

優秀賞

農業科学科1年椎名果梨

■分野二類

最優秀賞

食品科学科3年市戸星那

優秀賞

農業科学科2年小笠原拓斗

■分野三類

最優秀賞

園芸福祉科3年宮川結名

優秀賞

食品科学科1年小谷梨々花

校内技術競技大会

(6月28日)

■農業鑑定競技

・農業コース

最優秀賞

農業科学科2年中川凜菜

優秀賞

農業科学科3年伊藤寛斗

農業科学科3年齊藤泰輝

農業科学科2年阿保友馬

農業科学科2年太田博温

農業科学科2年小川勇人

農業科学科2年高田詠斗

農業科学科2年三浦翔大

農業科学科1年椎名果梨

農業科学科1年杉林星

農業科学科1年七尾茉莉香

・園芸コース

最優秀賞

園芸福祉科2年立川明

優秀賞

園芸福祉科3年田名部千紘

園芸福祉科3年近藤亜弥

園芸福祉科3年宮川結名

園芸福祉科2年石坂愛花

園芸福祉科2年横町紗奈

・食品コース

最優秀賞

食品科学科2年東雲弘道

優秀賞

食品科学科3年網野夢凜

食品科学科3年市戸星那

食品科学科3年伊藤竜河

食品科学科3年金見愛樹

食品科学科3年齊藤ひなた

食品科学科3年外崎白刻

食品科学科3年谷愛優菜

食品科学科3年原小羽音

食品科学科2年澤田深雪

食品科学科2年白川柚那

食品科学科2年吉田朋花

食品科学科1年小泉由梨歌

食品科学科1年中谷希来

食品科学科1年中村心唯姫

食品科学科1年長谷川伊吹

■家畜審査競技

最優秀賞

農業科学科3年後藤乙葉

農業科学科3年一村将史

農業科学科3年上村美優

農業科学科3年成田秀

農業科学科2年小山内快夢

農業科学科2年木村匠斗

農業科学科2年脇田心

農業科学科1年黒田悠介

農業科学科1年椎名果梨

農業科学科1年杉林星

農業科学科1年玉森月梁

農業科学科1年七尾茉莉香

■農業情報処理競技

最優秀賞

園芸福祉科3年近藤亜弥

優秀賞

園芸福祉科3年佐藤零

農業科学科2年中川凜菜  
園芸福祉科2年金沢悠陽  
食品科学科2年本田凜

南北海道意見発表大会

(6月29日～30日)

■分野Ⅰ類

農業科学科3年前野琴音

■分野Ⅱ類

農業科学科2年小笠原拓斗

■分野Ⅲ類

園芸福祉科3年宮川結名

高校生ボランティア・アワード

(8月9日～10日)

地区大会参加

園芸福祉科2年立川明

園芸福祉化2年西村大地

全国大会参加

園芸福祉化2年西村大地